



自らまなび 心豊かに
たくましく生きる
江北の子を育てます

江北小だより

～幸せいっぱい 학교をめざして～ 校長だより第3号
令和2年5月27日(水) 江北小校長 篠原 一彦

「学校再開」みんなで頑張りよう！

5月14日(木)の学校再開以来、10日が経ちました。子どもたちも徐々に学校生活のリズムを取り戻しつつありホッとしております。入学式後1週間で休校に入った1年生も、勉強、給食、遊びによく頑張っています。しかし休校期間が長かったため、中には朝なかなか起きられなかったり疲れを感じたりしている子どもさんも見受けられます。学校としてもこうした子どもたちに寄り添い、ケアをしていきますが、子どもさんのことで心配を感じることがありましたら、ぜひ遠慮なくご相談ください。

健康な生活リズムを作るためには、やはり「早寝・早起き・朝ご飯」が基本です。ゲームのしすぎやテレビの見過ぎに注意して、しっかりと食べて十分に睡眠を取り、心身ともに元気な江北の子になってほしいと願っています。



←子どもたちが下校した後、担任の先生方は毎日、一人一人の子どもたちの机と椅子、ドアや教材などを次亜塩素酸ナトリウム水で消毒しています。

子どもたちの無事を願い、時間をかけて入念に拭き上げています。



←子どもたちが利用する図書館や保健室の床には、子どもたち同士が「密」にならないよう「あしあと」のマークを貼って「ソーシャル・ディスタンス」が保てるようにしています。子どもたちもしっかりと距離をあけて行儀良く並んでいます。

この他にも、学習や遊びの中で様々な感染予防対策を行っていますが、子どもたちは趣旨をよく理解して頑張ってくれています。感謝です。

【重要①】夏休みが短縮されます！

○4月～5月に13日間の休校があったことから1学期が延長されます。暑さに配慮し、「午前中4時間授業+給食」で実施し、午後1時半頃下校する予定です。◎…給食実施日
7月21日(火◎)、22日(水◎)、27日(月◎)
28日(火◎)、29日(水◎)、30日(木◎)
31日(金=1学期終業式、給食なし)

○夏休み：8月1日(土)～8月23日(日)

○2学期の開始が早まります。8月中は午前中4時間授業で実施します。◎…給食あり
8月24日(月=2学期始業式、給食なし)、
25日(火◎)、26日(水◎)、27日(木◎)、
28日(金◎)、31日(月◎)

【重要②】校時を変更します！

○6月1日(月)より校時を変更します。子どもたちの活動が『3密』になりがちな給食後の昼休みを45分→20分に短縮し、下校時刻をこれまでより25分早めます。

・朝の時間	8:15～8:35
・1校時	8:40～9:25
・2校時	9:35～10:20
・3校時	10:35～11:20
・4校時	11:30～12:15
・給食	12:15～13:00
・昼休み	13:00～13:20
・掃除	13:20～13:35
・5校時	13:40～14:25
・6校時	14:30～15:15
・下校	15:15～15:35

○子どもたちはこれまでより早く帰宅することになります。様々な新型コロナウイルス予防対策に加え暑さのため疲れやすくなっておりますので、十分休養を取らせてください。

【重要③】水泳が中止になります。

子どもたちが楽しみにしていた水泳の学習は、『3密』の状態を避けることが困難であることから、中止となりました。非常に残念ですが何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

交通安全教室



例年であれば運動場で実際に自転車に乗車したり、校外に出て安全な歩道の歩き方を学んだりしていた交通安全教室ですが、今年是一台の自転車を大人数で使ったり、密集して話を聞いたりすることを避けるため、各教室で電子黒板での映像視聴を通じた指導となりました。

映像教材は本校の生活部の先生方が、交通安全を守るために大切なことや、江北町内の交通危険箇所の情報をわかりやすくまとめたものです。

今年では体験的な学びはできませんでしたが、子どもたちには「信号が青でもしっかりと左右を見て横断すること」や「自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶること」など、交通事故にあわないために守ってほしいことや頑張してほしい大切なことがたくさんあります。ご家庭でも子どもたちが出かける時には「車に気をつけて」の一言をいただければと思います。

「げんきグループはじめまして」の会

5月27日（水）、1年生から6年生の子どもたちが縦割りグループで活動する「げんきグループ」の顔合わせ会と交流活動が、晴れ渡る青空のもと、運動場で行われました。

はじめに、運動場いっぱい広がった2～5年生のもとへ、6年生にエスコートされた1年生が入場し、笑顔と拍手で迎えられました。集会委員会さんの「歓迎の言葉」に引き続いて、各グループごとに自己紹介、先生の紹介、めあての確認、そして全員での遊びやミニゲームを行いました。

各グループの6年生リーダーは「3密」にならないような遊びを工夫して考え、楽しい活動になるよう頑張っていました。1年生も上級生のお兄さん、お姉さんから声をかけてもらい、笑顔でとても楽しそうでした。例年であれば4月の入学式で対面し、5月の遠足でげんきグループごとに活動していましたが、今年は今が第1回目の活動となりました。異学年集団での交流活動を通してさらに成長してくれることを期待しています。



「急な雨でも濡れないように」と「置き傘」を50本寄贈いただきました

本校にお孫さんがおられる江北町の民生委員の百武敬子様より、「急な雨の日に傘を持ってきていない子どもたちのために使ってください」と、ワンタッチ式の傘を50本寄贈していただきました。百武様には昨年度も傘を寄贈いただいており、本当に感謝です。「以前、急な雨が降った時に、びしょ濡れになって帰る子どもたちの姿を家の中から見て、かわいそうに思ったので」というのが寄贈のきっかけだそうです。百武様のお言葉からは心の温まるような優しさが伝わってきました。

早速、児童玄関に配置し、すでに活用させてもらっています。江北小の子どもたちも、こうして地域の方に見守られ、支えられていることを実感し、安心感が湧いてきました。本当に有難うございました。



(株)IMARI様より「マスク作成セット」をいただきました

伊万里市の梱包資材製造会社(株)IMARI様より、子どもたちに「マスク作成セット」をいただきました。これは(株)IMARIの福井会長さんと本校の尾崎先生が旧知の間柄であったところに、尾崎先生が「子どもたちのマスクが足りなくて困っています」と相談されたところ、会長さんが「段ボールの抜き型技術を生かして作ったマスクをぜひ使ってほしい」と応えてくださったものです。

今回子どもたちにいただいたのは布製のマスクの型枠と衣料用接着剤で、マスクの型枠の接合部分に接着剤を塗って数時間貼り合わせておくとぴったりとくっついてマスクになるというものです。

薄手で涼しい肌触りの布でウイルスのカット率が高く、洗えば何回も使えます。子どもたちも上手に貼り合わせてマスクを作ることができました。

「自分が作ったマスクで自分の命を守る」ということを学ぶこともでき本当に感謝です。



「学校だより」はホームページで見ることができます。<https://www.education.saga.jp/hp/kohoku-e/>

